



岡山県立邑久高等学校 自然環境チーム

岡山県瀬戸内市邑久町尾張404

スクミリングオイ捕獲大作戦

2020/08/27

段ボールと米ぬか袋に群がるカイ

Action

南米原産のスクミリングオイ（通称ジャンボタニシ）は、現在、国内の広い地域の水田や用水等に生息していて、稲を食害するため特定外来種に指定され、駆除の対象になっている。本研究では、そのスクミリングオイを効果的に駆除するため、スクミリングオイを誘引するのに最適な材料は何かを探求し、実際に、水田にてそれらを用いてのスクミリングオイの誘引・捕獲実験を実施した。その結果、ナスなどの野菜類でも誘引できるが、ダンボール・米ぬかといった、無料で入手できるものでも、それら以上に効果的に誘引でき、米ぬかとダンボールを組み合わせ、集まった貝を網ですくい取る方法は、簡便、かつ効果的に貝を駆除できることを立証できた。本研究を、地域の稲作農家を支援している施設の方に報告したところ、強い関心を持っていただけ、この方法による駆除を、田植えの時期に実施し、効果があれば広く地域に広報したいとの言葉をいただいた。また、捕獲した貝の有効利用についての研究にも、今後、取り組みたい。